



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年6月1日
No. 7
文責：校長 酒井

学校だより 玉一っ子通信



「夏だプールだ!」と、その前に。

朝夕は少し肌寒い日もありますが、日中はすっかり初夏、本格的な夏はもう目の前です。

先週は、全校生237名総出でプール清掃を実施しました。もちろん一度には無理なので、各学年がそれぞれの場所を担当し、責任を持って取り組みました。低学年はプール周りを、中学年は小プール、高学年は大プールという具合です。

学校によっては、震災後は保護者や業者が行うところも増えてきましたが、自分たちの使うプールは自分たちできれいにするのが当たり前。玉一のプールは玉一っ子の手できれいにします。

実は、このプール清掃、子どもたちにとっては楽しみの一つ。当たり前といえば当たり前です。だって、早く済ませば、大好きなプールが待っているのですから。

今年は、全国的に梅雨の時期が早まりそうな気配!?. 残念ながら、水泳の授業は、感染症の予防対策上、夏休みの開放を諦め1学期で終了となります。梅雨の晴れ間を見て、できる限り数多く実施します。



<低学年の子どもたちも>



<もちろん6年生も>

晴耕雨読。 雨の日は読書がいいね



本校の取り組みの柱に、読書指導があります。

各週で、学校図書司書の我妻さんが、本の整理や新しい図書の紹介に、毎週金曜日にはボランティアの方々が、読み聞かせにいらっしやいます。読み聞かせは、昨年度までは1・2年生対象でしたが、今年度からは4年生までを対象としました。実はこの読み聞かせ、中・高生でも効果があるといわれています。

子どもの時に身についた読書習慣は、大人になってからも忘れるものではありません。

残念ながら、本校の図書室はパソコンと同居で十分なスペースではありません。しかし、教室の出入り口の廊下に本棚があるので、すぐに好きな本を手にすることができます。

梅雨に入り、校庭で遊ぶ機会も制限される季節となります。昔から晴耕雨読とはよく言ったものです。雨の日は読書がいいですね。ちなみに読書には次のような効果があると考えます。

☆☆☆読書で育つ7つのパワー～☆☆☆

- ☆ 読書をする、言葉が豊富になり、対話力が育ちます。
- ☆ 読書をする、読解力、理解力が育ちます。
- ☆ 読書をする、創造力が鍛えられます。
- ☆ 読書をする、関心や興味の幅が広がります。
- ☆ 読書をする、自分で考える力がつきます。
- ☆ 読書をする、気持ちが落ち着きます。
- ☆ 読書をする、人生が豊かになります。



<今日はどんなお話かな?>

※ 6日の奉仕作業お世話になります。(3・4年生)